

KDDI Smart Mobile Safety Manager 従来版/従来版DOMの提供終了について

KDDI株式会社

目次

1. 前提：従来版とストア版について
2. 方針変更の背景
3. Android エージェントの方針変更内容
4. 方針変更に伴う影響
5. 方針変更に伴う一部マニュアルの廃止・追加
6. Appendix : Android Enterpriseとは

前提：従来版とストア版について

Android エージェントの種類

- SMSMのAndroid エージェントには、従来版エージェント(以降、従来版)、従来版DOMエージェント(以降、従来版DOM)、ストア版DOMエージェント(以降、ストア版DOM)の3種類が存在します。

従来版とは

- SMSMサーバーからダウンロードいただくことで利用可能なエージェントです。
 - ダウンロードURL：<https://ausl.smartmanager.jp/a>
- パッケージ名：jp.co.optim.bizagent

従来版DOMとは

- QR/NFCを用いてSMSMサーバーからダウンロードし、DOM化することで利用可能なエージェントです。
- パッケージ名：jp.co.optim.bizagent

ストア版DOMとは

- Google Playに公開し、afw識別子などを使ってDOM化することで利用可能なエージェントです。Android Enterpriseはこのエージェントをご利用いただきます。
- **今後はストア版DOM、今後開発予定のAndroid Enterpriseのその他モードのみ利用頂けるようになります。**
- パッケージ名：jp.co.optim.bizagent.smsm.store

方針変更の背景

「Device Admin」の廃止

- Android 2.2より提供されている「Device Admin」というAndroid OS上の権限があります。「Device Admin」はAndroid 9では非推奨、Android 10では廃止され、従来版を利用すると多くの機能を利用することができません。そのため、従来版の提供を終了します。
- 今後は Android Enterprise の「Device Owner Mode」等を利用するよう、Googleが公式にアナウンスしております。
- 参考：「Device Admin」のサポート終了について
 - <https://developers.google.com/android/work/device-admin-deprecation>

Google Play公開が必須

- DOMなどのAndroid Enterpriseを利用する場合は、Google Playへアプリを公開することを必須とする方針に変更されました。そのため、従来版DOMの提供を終了します。

Android エージェントの方針変更内容

ver.9.5.0リリース以降、従来版とストア版の対応方針は以下の通りとします。

【ver.9.5.0以降の方針概要】

- 従来版
 - 主にAndroid5系以下を対象とした、非Android Enterprise利用専用エージェントとします。
 - 新機能追加、新OS対応は行わず、不具合対応のみ実施します。
 - 従来版DOM
 - 今後はストア版DOMを、Android Enterprise利用専用エージェントとします。
 - 新機能追加、新OS対応を行わず、不具合対応のみ実施します。
 - ストア版DOM
 - Android6系以上を対象とした、Android Enterprise利用専用エージェントとします。
 - 今後も機能追加、新OS対応を実施します。
- ※ 関連アプリ(+browser Safety Manager、Safety Manager AntiVirus)も同じ方針とします。

Android エージェントの方針変更内容

2019年4月頃を予定している次期バージョンアップ時に以下の変更を実施します。

【ver9.6.0以降】

- QRコード/NFCによるキッティング時は、従来版でなくストア版DOMがインストールされるようにし、従来版DOMの提供を終了します。
- Android6系以上の端末では、ストア版DOMを利用するよう、従来版のライセンス認証時に警告を出します。

【2019年7月1日以降】 ※OSサポートポリシー改定日

- 従来版は提供を終了します。OSポリシー改定に伴い、Android5以前の端末ではSMSMを新たにご利用頂くことはできませんので、ご了承ください。

これまで				v9.6.0以降		
導入方法	従来版	従来版DOM	ストア版DOM	従来版	従来版DOM	ストア版DOM
/a からの導入	○	-	-	○	-	-
QRコード	-	○	-	-	-	○
NFC	-	○	-	-	-	○
afw識別子	-	-	○	-	-	○
ゼロタッチ	-	-	○	-	-	○
G Suiteアカウント	-	-	○	-	-	○

2019年7月提供終了予定

Android Enterpriseのご利用が前提

方針変更に伴う影響

従来版の提供終了

- 提供終了後は、端末を従来版、従来版DOMで導入することができません。既に従来版、従来版DOMで認証済みの端末は引き続きご利用頂けます。

ストア版DOMの利用には

- 従来版、従来版DOMと異なり、Android Enterpriseを利用するには、事前にお客さま管理者にて、Googleアカウント（またはG Suiteアカウント）連携設定が必要です。
- 端末でAndroid Enterprise機能を動作させるには、機器とユーザーの紐付が必要です。

ストア版DOMと従来版、従来版DOMの混在影響

- ストア版DOMと、従来版、従来版DOMでは、アプリケーション配信など機能の設定手順が異なります。
- 今後、従来版、従来版DOMは新機能の開発を行わないため、端末によって利用できる機能が異なります。

※Android Enterprise利用向けの各種設定方法は、「Android Enterpriseマニュアル」をご参照ください。
https://www.optim.co.jp/promotion/smsm/pdf/newdesign/Android_Enterprise.pdf

方針変更に伴う一部マニュアルの廃止・追加

一部マニュアルの廃止・追加

- Androidエージェントの方針変更に伴い、一部マニュアルの廃止・変更を行います
- 本変更以外にも、変更・追加を行っておりますので、詳細は「SMSM_バージョンアップ概要資料（ver.9.5.0）」をご参照ください。

マニュアル名	これまで	ver.9.5.0	Ver.9.6.0以降	
Device Owner Mode 導入マニュアル	○	○	- : 廃止	従来版のQRコード/NFCを用いたDOM化の方法が記載されていました。
Androidキッティングマニュアル	-	○ : 新規提供	○	ストア版のQRコード/NFCを用いたDOM化の方法を含めた、ストア版のキッティング方法をまとめて本マニュアルに記載します。

※ 従来版DOMでキッティングする場合は「Device Owner Mode導入マニュアル」をご参照の上、設定を実施してください。

【マニュアル掲載先】

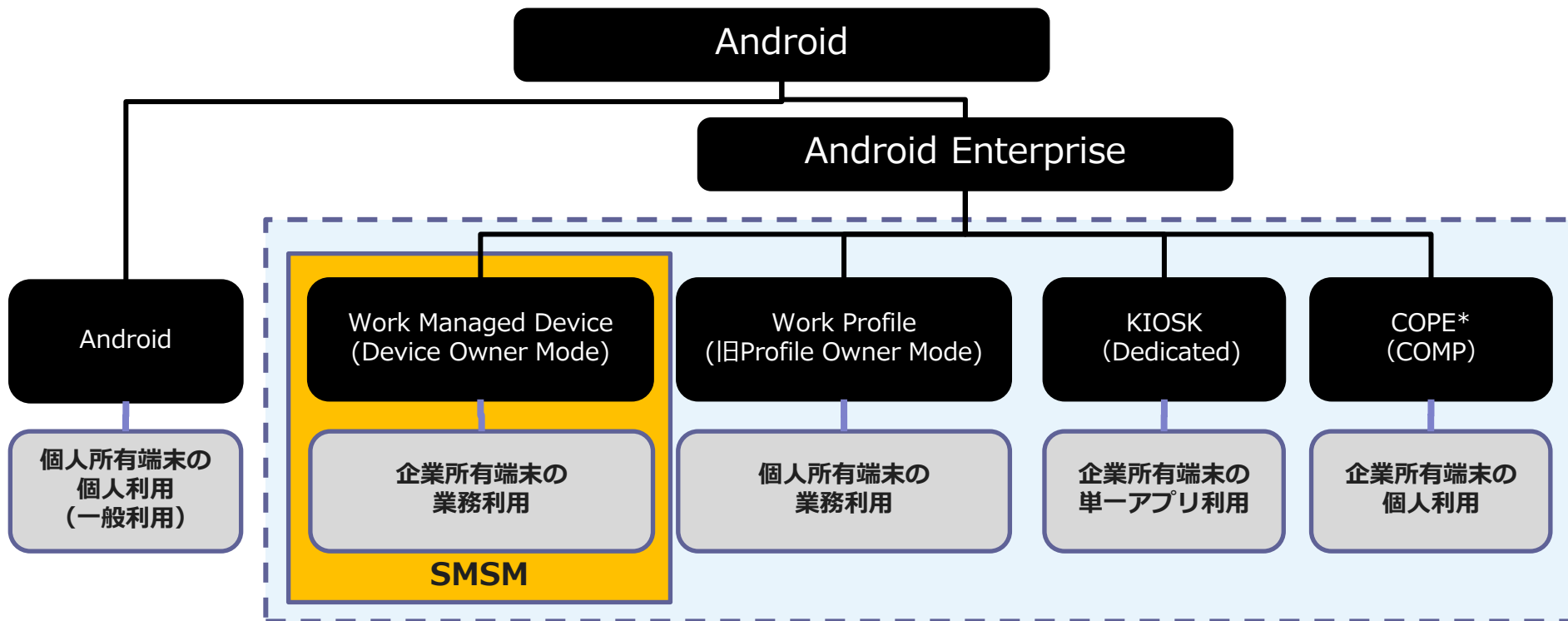
URL : <https://www.optim.co.jp/promotion/smsm/manual.html>

SMSM管理サイトログイン後、画面右下の「マニュアル」から開くことができます。

Appendix : Android Enterpriseとは

Android Enterprise

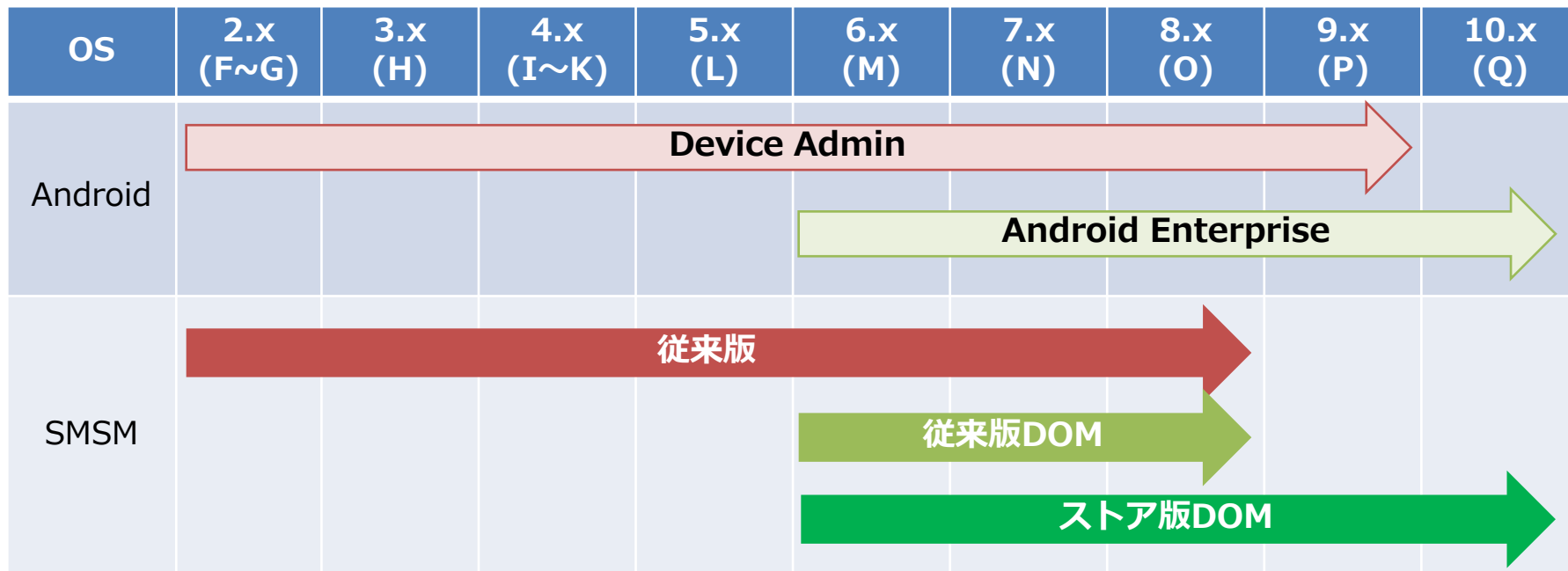
- 企業のビジネス利用において、より安全にAndroid端末を利用するために、Googleが提供する、企業向けのAndroid OSのセキュリティ強化プログラムです。
- OSそのものを、一般利用のAndroidとは異なる、いずれかの企業利用専用モードに変更することで、細かな制限機能を利用することができます。
- 2018年12月時点、SMSMでは Work managed Device、旧称Device Owner Mode（以降、DOMと言います）のみ、ご利用頂くことができます。



Appendix : Android Enterpriseとは

Device Admin から Android Enterpriseの変化

- Android2.2より、Android OSの1機能である「Device Admin」を利用して、リモートロックなどのデバイス管理機能を提供していましたが、一般利用の端末と同じOSにおいては、細かな制限機能を利用することができませんでした。
- Android6より「Device Admin」の後継として細かな制限機能を利用できる「Android Enterprise」を提供しています。
- KDDI Smart Mobile Safety Manager（以下、SMSMと言います）もAndroidの変化に合わせて、従来版DOMやストア版DOMの提供を開始しています。



Designing The Future

KDDI